

平成22年8月20日

市長公室 政策調整室
直通0742-34-4705

「奈良manifestoの進捗状況」を、ならしみんだよりに掲載します

市長が市民の皆さんと約束した「奈良manifesto」について、市長就任後1年を経過した時点での進捗状況を、ならしみんだより（9月号）に掲載します。

「奈良マニフェスト」の進捗状況

私が市民のみなさんと約束した「奈良マニフェスト」について、市長就任後1年を経過した現時点での進捗状況をお知らせします。

＜進捗状況の評価＞

- ◎…「達成済み」 ○…「予定どおり進展」
△…「進展はしているが、予定より遅れている」
□…「検討準備段階」 ×…「未着手か進展していない」

行政のムダゼロ

項目	進捗状況	評価
総額 650 億円の大型箱モノ事業を見直します	新市建設計画（約 300 億円）は、就任時すでに発注済みのもや設計後の見直しが多いものも多く、現時点で経費が削減できている主な事業は、保健所等複合施設の建築資材・備品等の見直しによる約 9 千 8 百万円、月ヶ瀬梅の資料館・梅公園建設における約 5 千 6 百万円にとどまっています。約 350 億円で計画しているクリーンセンター（新しいごみ焼却施設）は、まだ候補地選定の段階ですが、今後具体的な建設計画が進む段階で、規模や工法、コスト等をしっかりと見直し、経費節減に努めます。 【担当課（集約）】政策調整室 ☎ 0742-34-4705	△
行政を、「見える化」します	個人・団体や議員等から寄せられる市職員への口利きや要望等は、すべて文書で記録し公開できるように、今秋からの実施を目標に制度の策定を行っています。 【担当課】人事課 ☎ 0742-34-4821 予算の編成過程については、すでに昨年度からホームページ等で公開をしていますが、より積極的な説明ができるよう、今後さらにその内容を充実していきます。 【担当課】財政課 ☎ 0742-34-4720	△
不要な事業を廃止・縮小し、37 億円の政策予算を生み出します	昨年の事業仕分けによる削減効果として約 3 億 9 千 7 百万円、その他の主な事務事業見直しで約 7 億 9 百万円、職員削減で約 3 億 1 千 2 百万円など、今年度は合計約 1 4 億 1 千 8 百万円の予算を削減しました。今年 7 月にも事業仕分けを行いましたので、その結果は来年度以降の予算編成に反映するよう取り組みます。 【担当課】行政経営課 ☎ 0742-34-5609 財政課 ☎ 0742-34-4720	△
天下り根絶。外郭団体は整理統合します	当初は昨年度末の退職者から「天下りゼロ」をめざしていましたが、より抜本的な解決策として、受け皿である外郭団体自体の統廃合を進めるため、昨年度末の退職者に限り、外郭団体への再就職を認め、現在、来年度中の統廃合に向けた整理・調整業務に就かせています。なお、今年度末以降に退職する職員については、再就職の斡旋は禁止します。 【担当課】行政経営課 ☎ 0742-34-5609 人事課 ☎ 0742-34-4821	△
市長の退職金を廃止します	今年 6 月議会に市長以下特別職の退職金を廃止する条例を提出しましたが、修正により、現市長のみの退職金を廃止する条例として制定しました。市長の多選禁止について、憲法や法律上の問題を整理し検討しています。 【担当課】人事課 ☎ 0742-34-4821	○
公用車を大幅に削減します	公用車を昨年度に 7 台削減しましたが、今年度にはさらに 10 台削減します。 今後も全庁的な台数の見直しを進めていきます。 【担当課】管財課 ☎ 0742-34-4724	○
職員の人数、人件費を見直します	これまでも、定員適正化計画（平成 18 ～ 22 年度）に沿って職員数の削減を実施してきましたが、今年度はこの計画をさらに上回る 83 人の人員削減を行っています。 来年度以降の定員適正化計画については、今年度中に策定します。 【担当課】人事課 ☎ 0742-34-4821	○
「しがらみ公共工事」を禁止します	市長や市議会議員、その 3 親等以内の親族が経営する企業への公共工事等の発注を禁止する政治倫理条例を制定するため、現在（仮）政治倫理条例策定審議会を設置する準備をしています。 【担当課】文書法制課 ☎ 0742-34-4721 また、奈良市入札制度改革検討委員会を設置し、公正で透明性のある入札制度の確立を検討しています。 【担当課】契約課 ☎ 0742-34-4743	□

※進捗状況は市長が評価しました。

職員養成塾を開きます	これからの自治体職員に求められる能力の養成を目的として、原則月2回、平日の終業時間後に学識経験者や他の自治体職員、各分野のリーダー等を招き、勉強会を行っています。従来の研修と異なり、自ら学ぼうという意欲のある職員の「完全自主参加制」をとっています。 【担当課】 人事課 ☎ 0742-34-4821	◎
外部の人材を活用します	高い専門性を持った外部人材を登用するため、社会人経験者を対象とした採用試験を今年秋に実施します。 【担当課】 人事課 ☎ 0742-34-4821 また、各種審議会などにおいて外部視点を積極的に活用できるよう取り組んでいきます。 【担当課（集約）】 政策調整室 ☎ 0742-34-4705	□
各部長と、マニフェストを結びます	市長が市民と約束したマニフェストを部局ごとに推進するため、市長・部長間でマニフェストを結び、今年4月に20人の部長級職員が部長マニフェストをホームページ等で公開しました。今後、中間・期末ごとに進捗状況や年間の成果を公表します。 【担当課】 政策調整室 ☎ 0742-34-4705	◎

生活（暮らし）の不安ゼロ

項目	進捗状況	評価
助産師・保健師を、身近に置きます	今年5月から、西部会館や市役所で、助産師や保健師が妊産婦の生活・母乳育児・子育てに関する悩みや乳幼児の発達・発育相談に応じる「妊産婦・乳幼児健康相談」を開始しました。また、地域の公民館でも巡回相談を実施しており、7月末までに451人の相談を受けました。 【担当課】 健康増進課 ☎ 0742-34-5129	◎
2年以内に、保育所待機児童をゼロにします	昨年度末時点で344人の待機児童数に対し、保育所の新築・増築による定員増で162人の待機児童を減らします。来年度末に「待機児童ゼロ」を実現できるよう、今後も準備を進めていきます。また、延長保育については今年度5園で順次実施し、今後も実施園の拡大を予定しています。 【担当課】 子育て課 ☎ 0742-34-4796	△
医療費補助の対象を、中学生まで広げます	現在「6歳（小学校就学前）までの乳幼児」としている対象者を、「15歳（中学校卒業）の子どもまで」に拡大するため、今年度中の条例改正と来年8月の助成開始に向けて、県や関係機関とも調整しながら準備を進めています。 【担当課】 福祉医療課 ☎ 0742-34-4754	□
4年以内に医師と看護師を50人増やします	市立奈良病院の医師・看護師数は、昨年4月1日から今年6月1日にかけて医師17人、看護師21人、計38人の増員を達成しました。今後、さらなる看護師不足の根本的な解決に向けて看護専門学校を設置するための調査や関係機関との調整に着手しています。 【担当課】 病院事業課 ☎ 0742-26-7610	○
ずっとこの街で。安心介護の街にします	「通い」を中心として「泊まり」「訪問」のサービスを柔軟に利用することができる小規模多機能型居宅介護施設の開設を進めるための助成を行っています。現在、奈良市を11圏域に分割し、その内7圏域で1か所ずつ整備を進めています。 【担当課】 介護福祉課 ☎ 0742-34-5422	○
中学校でも、地産給食を実施します	中学校給食の実施方式を今年度末に決定するため、新たな検討委員会の設置、各校のニーズ調査の結果等を参考にして調理方式や運営形態、導入スケジュール等を検討中です。 【担当課】 保健給食課 ☎ 0742-34-4830	□
地域で決める「学校予算」、はじめます	地域と学校・幼稚園が連携した特色ある教育活動を進めるため、各中学校区の地域教育協議会から事業計画を提出してもらい、評価会議を経て7月に事業委託を行いました。今年度は149の事業（地域21件、中学校26件、小学校61件、幼稚園41件）に取り組んでいます。 【担当課】 学校教育課 ☎ 0742-34-4763	◎
小学校のすべての学年を、30人学級にします	教師が児童と向き合い、一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行うことを目的に、今年度から30人学級を小学校3年生にまで拡大しました。今後も段階的に他の学年へ拡大します。これにより公立学校でさらに充実した教育が提供できる体制を構築し、公教育の再生を図ります。 【担当課】 学務課 ☎ 0742-34-5299	○

観光の渋滞ゼロ

項目	進捗状況	評価
市内公共交通機関の1割を、エコ化します	市内で運行するバス・タクシー約730台の1割を4年以内にエコ化するため、今年度はタクシーのハイブリッド車導入補助を予定していました。しかし協調補助を行う予定であった国の交付予定枠が終了したことにより、現在、再度タクシー事業者への意向聴取を行っています。またバスのエコ化については、新たなエコ化技術の動向も踏まえ検討をしています。 【担当課】 環境政策課 ☎ 0742-34-4591	□
土日・春秋の観光渋滞を解消するために、世界遺産ゾーンへの乗用車流入を規制する方法を早急に確立します	観光シーズンの渋滞対策として実施していたパークアンドライドを、今年度からは土曜日、雨天時にも利用できるように拡大しました。これにより春季では234台（約32%）の利用増となりました。さらに、抜本的な渋滞解消のために「奈良市地域公共交通活性化協議会準備会」を設置し、国・県と連携して協議・検討を行っています。 【担当課】 交通政策課 ☎ 0742-34-4719	△

項 目	進 捗 状 況	評 価
放置自転車を無くします	昨年度の近鉄大和西大寺駅前駐輪場の増設に引き続き、近鉄奈良駅周辺については民有地を自転車駐輪場として利用する方策を、近鉄新大宮駅周辺については市有地を利用して自転車駐輪場を設けることを、それぞれ駐輪場利用の促進策とともに検討しています。 【担当課】 交通政策課 ☎ 0742-34-4719	○
歴史的な景観を守るために、奈良町の無電線化に取り組みます	奈良町周辺は道路が狭く、地下埋設物も多いため、電線類の美化化や軒下配線等による無電線化等の構想・計画を策定し、来年度からの工事着手をめざしています。 【担当課】 道路建設課 ☎ 0742-34-5164	□
家庭用ソーラーパネル設置を補助します	温室効果ガスの排出抑制には、家庭における CO ₂ 削減が重要であることから、地球温暖化対策の一環として、太陽光発電システムを設置する家庭に対し、1kw あたり5万円（上限 10 万円）の補助を始めました。8月には前期の募集（事前申込）を行い、来年1月には後期分の募集を行う予定です。 【担当課】 環境政策課 ☎ 0742-34-4591	◎
ゴミのない商店街にします	今年3月に中心市街地の8商店街を対象にアンケート調査を、5月には東向商店街の73店舗及び小西さくら通り商店街の114店舗で事業系ゴミの排出状況調査を実施しました。現在、色・形を統一したゴミ箱を使用した「ゴミのきれいな排出方法」を検討しており、早期実現をめざしています。 【担当課】 商工労政課 ☎ 0742-34-4741	○
街の商い繁盛プロジェクト、はじめます	郊外の大店への消費の流出を防ぎ、商店街をはじめとする「街なか経済」の振興を図るため、さまざまな誘客イベントをマーチャントシードセンター（もちいどのセンター街）で実施します。 【担当課】 商工労政課 ☎ 0742-34-4741 また、都祁・月ヶ瀬・東部地域の農産物を定期的に販売する朝市を市内各所で開設する予定です。 【担当課】 農林課 ☎ 0742-34-4740	□
「奈良版1%条例」を制定します	市民自らが税の用途を決められる仕組みとして、個人住民税の1%相当額を自分の選んだ市民公益活動団体（NPO・ボランティアグループ等）に支援できる制度を、今年3月市議会に提案しましたが、「時期尚早」との指摘を受けました。そこで今年度、改めて庁内プロジェクトチームを設置し、制度の再検討を行うとともに、学識経験者・市民公募委員などで構成する奈良市市民公益活動推進会議と連携しながら、来年度実施に向けて検討を進めています。 【担当課】 市民活動推進課 ☎ 0742-34-4869	×
空き家をなくし、次世代につなぎます	ならまちの空き家の持ち主と借りたい人をつなぎ、町屋を観光資源等に活用する「町屋バンク」の設立に向けて、現況調査やニーズ調査を行うための準備や関係団体との協議を行っています。 【担当課】 観光企画課 ☎ 0742-34-4739	□
コミュニティビジネスを支援します	奈良の地域特性を活かしたコミュニティビジネスの支援や新たな雇用の創出につながる制度作りに向けて、現在、政令指定都市・中核市・先進自治体など91市に対して、コミュニティビジネス支援策について事例研究のための調査を行っています。また、学識経験者等からも情報収集を行うとともに、今秋の検討委員会設置に向けて準備を進めています。 【担当課】 商工労政課 ☎ 0742-34-4741	□
世界遺産大学を開講します	県外への流出傾向が続く、20代～30代を主な対象に、奈良で魅力的な“人”に出会い、“まち”の文化・自然・モノに触れることで、自分たちの住む奈良の素晴らしさ・魅力を再発見する場として、「奈良ひとまち大学」という名称で開校します。9月5日の開校式以降、街全体をキャンパスに、毎月多様な学びの場を創出し、若者が元気な街をめざします。 【担当課】 生涯学習課 ☎ 0742-34-5366	◎
「観光産業創業支援ファンド」を設立します	「観光産業創業支援ファンド」設立のためには、奈良の観光産業の構造や実態、また期待される経済波及効果などを把握する必要があり、現在その調査に向けた準備を進めています。 【担当課】 商工労政課 ☎ 0742-34-4741	□
「奈良市第4次総合計画」（2011年～20年）を、市民参加で作ります	昨年10月から公募市民による「まちづくり市民会議」を設置し、今年3月に提言を頂きました。その後、4月から「総合計画審議会」で有識者の専門的観点から議論を深めています。基本構想（案）については、6月にパブリックコメントを、また前期基本計画（案）については、7月に公聴会、8月にパブリックコメントを実施し、頂いた意見を反映した上で9月議会に議案として提出する予定です。 【担当課】 企画政策課 ☎ 0742-34-4786	○
市民による自治を支援します	NPO・ボランティアや、地元大学、商店街等、地域の資源を連携させて、自分たちで街を良くしよう、元気にしようという動きを活性化するため、各担当部局では、あらゆる施策において、市民参画による取り組みを進めています。 【担当課（集約）】 政策調整室 ☎ 0742-34-4705	○

<進捗状況の評価>

- ◎…「達成済み」 ○…「予定どおり進展」
△…「進展はしているが、予定より遅れている」
□…「検討準備段階」 ×…「未着手か進展していない」